



PRESS RELEASE (2011/10/20)

世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)6 拠点合同シンポジウム ～最先端の科学と君たちの未来～ を開催

概要

文部科学省に採択された「世界トップレベル研究拠点」で行われている最先端の科学の研究を紹介します。「私たちにどんな未来が待っているのか？」そんな疑問にお答えします。

背景

「世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)」は、高いレベルの研究者を中核とした世界トップレベルの研究拠点を形成するため、文部科学省が2007年度に開始した事業です。第一線の研究者が世界から多数集まってくるような、優れた研究環境と極めて高い研究水準を誇る「目に見える研究拠点」の形成を目指しています。

この度、2010年度にWPIプログラムに採択されたカーボンニュートラル・エネルギー国際研究所(I²CNER)の主催により、初の6拠点合同シンポジウムを福岡市内で開催するものです。

内容

日時：2011年11月12日(土) 13:00～18:00 ※参加費無料
会場：福岡銀行本店大ホール
対象：高校生・中学生・一般
定員：600人(先着)

【プログラム】

- 開会の挨拶 九州大学 総長 有川 節夫
- WPIの説明 WPIプログラムディレクター／
日本学術振興会学術システム研究センター 副所長 黒木 登志夫
- 「水素エネルギーを利用した低炭素社会の実現をめざして」
九州大学 I²CNER 所長 Petros Sofronis
- 「水素からのエネルギー：生物に学ぶエネルギーの作り方」
九州大学 I²CNER 主任研究者 小江 誠司
- 「夢に形を与える」
東北大学 AIMR 副機構長 小谷 元子
- 「宇宙の暗黒面」
東京大学 IPMU 機構長 村山 斉
- 「多能性幹細胞(ES/iPS細胞)の大きな能力と限らない可能性」
京都大学 iCeMS 拠点長 中辻 憲夫
- 「ライブで見る免疫」
大阪大学 IFRc 准教授 鈴木 一博
- 「逆転の発想でつくる新しいコンピュータ」
物質・材料研究機構 MANA 主任研究者 長谷川 剛
- パネルディスカッション コーディネーター 枝廣 淳子
(環境ジャーナリスト／有限会社イーズ 代表取締役)
各拠点講演者、代表質問者(高校生10名程度)

【お問い合わせ】

カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所(I²CNER:アイズナー)
支援部門長 角田 英之
電話：092-802-6930 Mail: wpsiencho@jimu.kyushu-u.ac.jp
HP: http://www.wpi2011.org

